

サポートルームについて

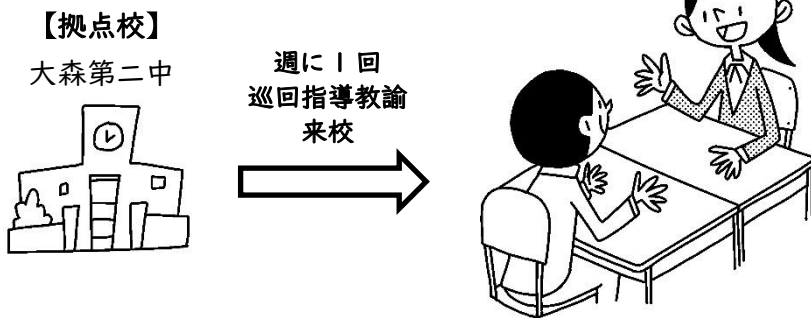
令和3年度より大田区内のすべての中学校に『特別支援教室(サポートルーム)』ができました。

普段の学校生活の中で学習面や生活面で心配なことがあったり、友だちとの関わりが苦手だったりする生徒が中学校生活をより楽しく過ごせるように、生徒本人や保護者の気持ちや願いを大切に一緒に考えていきます。

○サポートルームではどんなことをするの？

一人ひとりのニーズに応じた指導を行い、生徒が抱えている課題や困難を克服または改善し、安心して学校生活を送れるようにするための支援をしています。

令和5年度は大森第二中学校が拠点校となり、週に2回、巡回指導教諭が2名来校して、本校のサポートルームで指導を行っています。



【蒲田中サポートルームにて】

通常の授業時間のうち週に1時間程度指導を行います。

◇学習内容例

- ・振り返りの中で、自分の思いを説明したり、行動の理由を考えたりすることで、自分の気持ちを整理できるようにする
- ・コミュニケーション活動の中で自分の気持ちを適切に伝えられるようにする など

※教科の補習や授業の遅れを取り戻す指導は対象外です。

○どんな生徒が対象なの？

通常の学級に在籍する生徒のうち、以下のような指導を必要とする生徒が対象です。

- ◇自分の感情を表現したりコントロールしたりするのが難しい
- ◇相手の立場に立って考えるのが難しい
- ◇集中し続けるのが難しい
- ◇指示を聞き逃してしまう
- ◇授業中ずっと座り続けるのが難しい
- ◇こだわりが強く気持ちの切り替えに時間がかかる
- ◇集団の中でみんなと一緒に行動するのが苦手
- ◇見通しがもてず、計画が立てられない
- ◇提出物の期限が守れない
- ◇忘れ物や無くし物が多い

など

このような困りごとや気になることがありましたら、学校にご相談ください。

※サポートルームの利用には、教育センターにおける手続き・利用判定が必要です。

※また、学校生活の一年間のサイクルが終了する時点で、必ず振り返りを行うという趣旨で、指導期間を原則1年間と定めています。なお、必要な場合は、一年間指導を延長し、適切な支援を行っています。